

## 2016年度 第2回 スポーツ・健康科学研究科委員会議事録要旨

日 時：2016年 5月 31日(火) 午後1時30分～午後3時40分

場 所：東松山校舎 9号館会議室

構成員： 12名(定足数 7名)

出席数： 11名(定足数充足)

欠席者： 1名

議 長： スポーツ・健康科学研究科委員長

### 《報告事項》

1. 2016年度大学院研究科授業科目履修者数について  
議長より、2016年度大学院研究科授業科目履修者数について資料に基づき報告された。
2. 大学評価(認証評価) 実地調査候補日に係るスケジュールについて  
議長より、大学評価(認証評価) 実地調査が10月6日・7日(板橋校舎)で実施され、両日のスケジュールの概要案が報告された。
3. 2016年度大学院案内について  
議長より、2016年度大学院案内が納品になった報告があり、回覧された。
4. 大学院進学相談会の実施内容について  
議長より、7月2日(土)開催の大学院全体説明会(板橋)の実施概要について報告された。
5. その他  
特になし。

### 《報告承認事項》

1. 大東文化大学大学院学則の改正(案)について
  - ①学校教育法の改正に伴う入学資格の改正
  - ②経済学研究科カリキュラム
  - ③外国語学研究科教育研究上の目的議長より、上記3件の規則改正について説明がなされた。①については、前回の研究科委員会で承認され、研究科委員長会議及び大学院評議会で承認になったことが報告された。②は経済学研究科のカリキュラム改正で資料の通り研究科委員長会議及び大学院評議会で承認されたことが報告された。③については外国語学研究科の教育上の目的に係る文言の学則改正で資料の通り研究科委員長会議及び大学院評議会で承認されたことが報告された。

2. アドミッションポリシー等の改正について（経済学研究科／外国語学研究科）  
議長より、経済学研究科のカリキュラム改正と外国語学研究科の教育研究上の目的の変更にもとない、アドミッションポリシー等が資料の通り改正され、承認となったことが報告された。
3. 5/21 修士論文構想発表会の欠席者の扱いについて  
議長より、5月21日に開催された修士論文構想発表会で欠席した修士2年生の1名については、主査・副査・指導教員のもと別日に発表会を実施することが報告された。
4. その他  
特になし。

## 《議案》

1. 2017年度 秋季入試説明会実施について（独自）  
議長より、入試委員長へ指名があり、2017年度 秋季入試説明会実施について下記の提案がなされ承認された。  
①学部内説明会                      2016年7月5日（火）12:30～13:00  
②学部外・学外説明会              2016年7月9日（土）13:00～14:00
2. 全学教務委員会からの提案について（授業時間および授業期間の変更）  
議長より、全学教務委員会から提案された「授業時間および授業期間の変更」について説明がされ、その後、意見交換が行なわれた。  
現在の15週が13週に期間が短縮されることは賛成が多数であるが、現実問題として、大学院の授業を5・6時限目に編成していることから、学部の授業時間割との調整がかなり困難であることが危惧されるとの意見が多数であった。  
授業時間だけを工夫しても根本的な問題を改善しないと実現は難しいとの意見もあり、今後学部でも議論されることになるので、学部との整合性をとりながら総合的に検討されることとされた。
3. 大学院改革ワーキング・グループ答申について  
議長より、前回の研究科委員会で説明された大学院改革ワーキング・グループ答申について、今後7月までにこの答申に対して回答し、それに基づき、秋に大学改革推進会議の中に大学院部会を発足させる予定である説明がなされた。  
① 1研究科1専攻を1研究科2専攻とすること  
② 研究科の名称を変更すること  
2つのポイントに絞って意見交換がなされた。  
上記①と②の本研究科に関する答申は、本研究科委員会の合意によるプロセスを経ていないとの指摘があり、それについては委員長のインタビューを踏まえあくまでワーキンググループの答申であり、本委員会の総意でないことが確認された。  
2017年度からは新カリキュラムを開始させ、1専攻として考え、認証評価で

指摘を受けた両分野での教員バランスを是正したこともあり、その効果の経過を見て判断すべきとの意見もあった。①と②について次月も継続審議することとなった。

#### 4. その他

##### ① 2017年度専攻科目担当教員の選考の進捗について

議長より、前回の研究科委員会であげられた担当教員候補者5名の選考委員会の進捗状況について確認がなされた。なお選考委員会の開催を6月21日の15:30～18:00を30分ずつに分けて、個別に5名分行うこととされた。

##### ②FD委員会について

議長より、認証評価の課題として記述しているFD活動の件で、大学院担当教員講習会の実施についてFD委員に依頼がなされ、本研究科が設立から8年目を迎えており、研究科委員会後の時間を利用して今までの振り返りを行うFD活動を行いたいとの提案がなされ、今後FD委員の方で実施を検討することとされた。最後に、認証評価報告書に関わる研究科内委員会の活動について委員長より協力が要請された。

以 上